

出場チームの代表者：監督 各位

松本市少年軟式野球連盟
審判部長 山野井 量文

大会における試合終了時間の解釈について

標記について、松本市少年軟式野球連盟が主催：主管する大会において
試合時間終了の解釈について下記の通り定めますので通知します。
本規定は、今年度ならびに次年度以降、松本市少年軟式野球連盟が主催：主管する
全ての大会に適用致します。
弊連盟が主催：主管の大会の際には必ず本文を監督さんが持参して試合に
臨むようにして下さい。

各大会の試合規定には、
試合時間＝1時間〇分を超えて新イニングに入らないと記載します。

上記の場合には、その回の表の攻撃に入る前に球審から両チームの監督に
〔最終回です〕と伝達されます。
〔最終回です〕と伝達され裏の攻撃が終了し、試合規定の1時間〇〇分が
経過していない場合であっても試合終了となります。

【規定の試合時間よりも球審の伝達が優先されます】

【両チームが同点の場合には特別ルールを行います】

球審より表の攻撃に入る前に〔最終回です〕と伝達されなかった場合には、
裏の攻撃が終了した時点で規定の1時間〇〇分を経過し、裏攻撃のチームが
リードしている場合であっても試合終了とはせず、次の回に入ることとする。
この方法はリードされているチームが守り損とならないための処置です。

※ 特別ルールの試合方法について

無死満塁（7番打者3塁走者：8番打者を2塁走者：9番打者を1塁走者）
として置き、1番打者より3アウトまで攻撃を行う。

1イニングの特別ルールを行い両チーム同点の場合には試合が決するまで
上記の方法による特別ルールを繰り返し行う。

(注)＝ 特別ルールを何回繰り返しても先頭打者は1番である。